

大町市長から市民の皆様へのメッセージ

～全県への医療非常事態宣言の発出に伴うお願い～

No.26

先月中旬以降、県内では新型コロナの感染「第7波」が再拡大し、当圏域の感染警戒レベルも最大警戒のレベル「5」（感染が顕著に拡大している）が継続されています。さらに、今月11日以降、確保病床使用率が50%を超えたことから、本日全県に、県独自の医療アラートで最も高い「医療非常事態宣言」が発出されました。

市民の皆様へは、「感染しない。感染させない。」の心がけとともに、医療への負荷を抑えるためにも、引き続き、基本的な感染防止に取り組んでいただくようお願いいたします。

1 重症化リスクが高い方等は最大限の警戒を

- ・重症化リスクが高い方※ 及びその同居者・身近で接する方は、新型コロナウイルスを最大限警戒してください。マスクを外しての会話や換気が不十分な場所等、感染リスクの高い場面・場所を避けてください。

※65歳以上の高齢者、基礎疾患がある方、妊婦さんなど

2 新型コロナ及びインフルエンザワクチンの接種検討を

- ・医療現場の負担軽減のためにも、接種の検討をお願いいたします。
特に、重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方等には、新型コロナウイルスワクチンの接種が強く推奨されています。

3 体調に異変を感じたら次のように対応してください

- ・重症化リスクが高い方、子どもや妊娠している方は、診療・検査医療機関等へ相談の上、速やかに受診してください。
- ・重症化リスクが低く、軽症の方は、できるだけ検査キット（薬事承認された抗原定性検査キット）による自己検査を行うとともに、陽性になった方は軽症者登録センターにオンライン登録していただくようお願いいたします。
- ・あらかじめ、薬局等で新型コロナの検査キットや解熱鎮痛薬等を購入し、体調不良時の自己検査やセルフケアへの備えをお願いいたします。

4 「思いやり」と「支え合い」を

- ・差別や誹謗中傷は絶対に行わず、市民一人ひとりが「思いやり」の心を持ち、「支え合い」の輪を広げましょう。

令和 4年11月14日

大町市長 **牛越 徹**